

監修のことば

本 DVD『保健医療分野向け個人情報保護マネジメントシステム Ver.3』では、個人情報保護に必要なマネジメントをどのように実施すれば良いかを解説してあります。DVD の内容は、個人情報の定義からリスク分析、リスクに対する対策、個人情報保護における評価や内部監査、PDCA サイクルを利用した持続的な改善など、個人情報保護に関するさまざまな事項について、大変要領よくまとめられており、患者さんに接している職員の方だけでなく、管理職の方にも必要な事項が解説されています。

個人情報保護法が改正され施行されてから、3年が経過しようとしています。改正された法律は、個人情報を厳格に保護する一面と、適切な措置のもとで有用活用をするという一面があります。この改正により保健医療介護に携わる方々は、さまざまな利害関係者に配慮し、十分注意して取り扱う必要がありますが、特に、保健医療介護分野においては、患者さんなどの要配慮個人情報を日常的に扱っていることから、十分な対策が必要となります。この際に、現場で個人情報を扱っている職員の方と管理職の方は、それぞれ別々の対応が重要となり、それについて本 DVD で詳しく解説されています。

『要配慮個人情報』の扱いを定めても、それらを正しく実施しなければ意味がありません。正しく実施するために、マネジメントが絶対に必要です。マネジメントに関して、内部監査やマネジメントレビューなどの確立について、よく理解する必要があります。

本 DVD で解説している留意点を十分に理解することにより、日常の個人情報保護の実践がより安心に、また、より安全にできることを期待しております。

埼玉メディカルセンター／日本 IHE 協会 安藤 裕